

## ディボーション質問表

### 14日(日) 先週一週間のディボーションを振り返ってみましょう。

1. 心に残った箇所、教えられた箇所に何か共通点はありましたか？
2. その中で一番心に残っていることは何でしょうか？
3. 教えられた事をどのように先週の歩みの中に生かされたでしょうか？ その事を誰かに分かち合ってみませんか。

### 15日(月) 士師記 3：1～11

1. 「主が残しておかれた国民」にはどんな目的がありましたか。 あなた個人の生活の中で、同じように神が目的をもって残しておられる領域は何かありますか。
2. イスラエルを支配したアラムの王クシャン・リシュアタイムを制したのはオテニエルでした。彼はカレブの甥でしたが、自分のおじさんからどんな影響を受けていたと思いますか。 あなたは親戚の子ども達にどんな影響を与える事ができるでしょうか。

### 16日(火) 士師記 3：12～31

1. 40年の平和の後、イスラエルは18年間、モアブの王エグロンに支配されました。原因は何だったと思いますか。
2. 神は左利きのエフデをおこされました。なぜ神はこのような者を18年の苦しみの後におこしたのでしょうか。 またエフデにはどんなリーダーシップが見られますか。

### 17日(水) 士師記 4：1～24

1. エフデの死後、イスラエルはカナンの王ヤビンに支配され、またその将軍シセラの圧倒的な軍事力(戦車900両)のもとに20年間、何の抵抗もしめさずにいました。神は女預言者デボラをおこし、バラクによってシセラに戦いを挑みました。このことから女性のリーダーシップの可能性を見ることが出来ます。神は女性のリーダーシップをどう見ているのでしょうか。
2. もうひとりの女性ヤエルが登場します。彼女はシセラを殺し、イスラエルを助けました。この時の彼女の心がまえを想像してください。わたしたちが自分の肉に対処する時、どんな勇気が必要ですか。

### 18日(木) 士師記 5：1～31

1. カナンの王との戦いの主力はナフタリとゼブルンでした。神はここで彼らを特に評価しました(18節)。あなたは今日進んで神にささげるべき領域が何かありますか。
2. ルベン族は戦いに参加しませんでした。彼らの心はどうでしたか。現在の状態に安住し、成長を願わない生き方の危険性を考えてみましょう。

### 19日(金) 士師記 6：1～24

1. イスラエルはミデヤンに支配されていました。神はギデオンのもとに使いを遣わします。その時彼は屋外ではなく、屋内の酒ぶねで麦を打っていました。なぜでしょうか。このことからギデオンのどんな性格が読み取れますか。あなたにも共通するところがあるでしょうか。
2. ギデオンは人間的には勢力を持っている人ではありませんでした(15節)。聖書に似たような例が他に思い浮かびますか。このことはあなたに何を示していますか。

### 20日(土) 士師記 6：25～40

1. 神の働きに入る前にまず、彼は父親の偶像を無断でうちこわしました。この行為をあなたはどう思いますか。常識や人の目を気にするあまり、したいこともできずにいる事はありませんか。もしあれば神の前に実行できるように願いましょう。
2. 神からのビジョンを確認するためにギデオンは伺いを立てました。あなたは神のために今しようとしている事がありますか。もし確信がないなら、神に聞いてみましょう。
3. ギデオンの異名、「エルバアル」についてどう思いますか。あなたにはどんな異名があてはまりますか。